

新型インフルエンザ 感染防止対策のポイント

新型インフルエンザの感染防止のために、各事業所においても、日頃から予防措置を講ずる必要があります。皆が一丸となって、新型インフルエンザの感染防止に努めましょう。

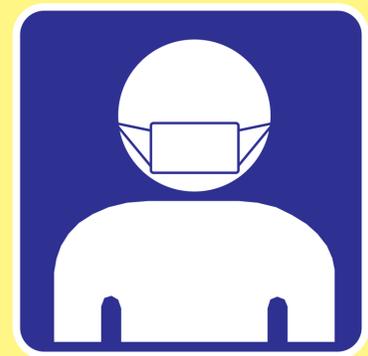
1. 手洗いとうがい

手洗いは感染防止対策の基本です。石鹸をよく泡立てて、手首、手のひら、手の甲、指の間、爪の間までしっかり洗います。また、手指用のアルコール消毒剤の使用が、ウイルスを死滅させるのに極めて効果的とされており、職場や家庭での使用を強くおすすめします。なお、うがいも適時行います。



2. 咳エチケット

人混みの中に行く時や、咳やくしゃみができる時は、マスクを着用し口と鼻を覆います。また、咳やくしゃみをする時にマスクが無い場合は、ハンカチやティッシュで口と鼻を覆います。ハンカチやティッシュもない場合は、肘の内側で口と鼻を覆い、衣服を使ってしぶきが飛ばないようにします。咳やくしゃみをした後には、必ず手洗いをします。



3. 職場の清掃・消毒

感染した方が咳やくしゃみをした手で机やドアノブ、スイッチなどを触れると、その場所にウイルスが付着します。通常の清掃に加えて洗剤や消毒剤を用いて、人がよく触れるところをこまめに拭き取り、清掃・消毒を徹底します。



4. 発症が疑われたら

新型インフルエンザの感染が疑われる症状がでたら、直接医療機関を受診するのではなく、最寄りの保健所の発熱相談センターなどに電話で問い合わせをして指示を仰ぎます。



社団法人 全日本トラック協会 都道府県トラック協会
<http://www.jta.or.jp>

掲示用

「広報とらっく」平成21年5月15日号折込版